

協力会社アンケート結果を踏まえた 協力会社との意思疎通の更なる改善について

2019年6月5日

関西電力株式会社

協力会社アンケート結果と今後の対応

- ・協力会社アンケートは、美浜発電所3号機事故の教訓等を風化させることなく、安全再優先の取組みを着実に実施していくため、当社の取組みに対し、ご意見などをいただき、安全文化醸成活動に資する取り組みとして実施している。
- ・これまでのアンケート結果から、特にご意見が多かった「Q1⑨手待ち後戻り」「Q1⑩社内の部署間調整」「Q2規則・ルール運用」や「当社社員のマナー」について、改善に向けた対応を実施してきており、平成30年度のアンケート結果にて一定の効果が確認できたが、引き続き取り組んでまいりたい。
- ・また、平成30年度アンケート結果にて「Q3再発防止対策の認知度」について低下傾向であったことから、改善に向けた対応を実施してまいりたい。

平成30年度 協力会社アンケート項目

- Q1-① あなたの職場では、「何よりも安全を優先する」という関西電力の思いが伝わっている
- Q1-② あなたの仕事において、発注者側(関西電力または元請会社)から労働災害などトラブルの要因となるような無理な要求が出されることはない
- Q1-③ 関西電力は、安全に作業を進めるために、現場作業や必要な手続きに関連する責任箇所を明確にしている
- Q1-④ あなたの職場では「安全最優先」の実現を担っている、ということを理解して作業を進めている
- Q1-⑦ あなたの仕事において、安全上のリスクが十分に小さくなるように、関西電力は資源(費用や工程など)を投じている
- Q1-⑧ 発電所幹部(課長を含む)は、現場パトロールや作業員との対話活動などを通じて、現場のリスクに関する状況を理解している
- Q1-⑨ あなたの職場では、関西電力の不手際等により、事務や現場作業の手待ちや後戻りなどの不都合が発生することがある
- Q1-⑩ 関西電力は、社内の部署をまたがる問題の調整や解決が十分にできている
- Q1-⑪ 関西電力社員は、みなさまに対して発電所を一緒に支える大切なパートナーとして接している
- Q1-⑫ 関西電力は、あなたの職場からのご意見・ご要望などへの対応を迅速に行っている
- Q1-⑤ あなたの職場では、担当する作業を安全に進めるために必要な知識や技能を保持している
- Q1-⑥ あなたの職場では、安全に現場作業を進めるために必要な要員が確保されている
- Q1-⑬ 関西電力は、作業計画書読み合わせやTBMに参加し、安全上の注意が必要な作業について、注意喚起し、事故防止を図っている
- Q1-⑭ あなたの職場では、担当する作業に隠れているリスクの洗い出しに、積極的に取り組んでいる
- Q1-⑮ あなたの職場では、自分の仕事にやりがいや誇りを感じている
- Q2 規則・ルール運用におきまして、十分でない点がございましたか
- Q3 関西電力は美浜3号機事故再発防止対策を継続的に実施していますが、そのことについてご存知ですか

協力会社アンケート結果を踏まえた主な対策

項目	主な対策		
(Q1-⑨) 手待ちや後戻りなどの不具合が発生	工程調整や現場調整	<ul style="list-style-type: none"> 各種工程調整会議を通じた協力会社との連携強化 協力会社との対話活動等を通じたご意見・ご要望の聴取 協力会社からの出向社員受け入れ 	継続
	工事契約	<ul style="list-style-type: none"> 安全対策工事の工事契約りん議管理強化 	
	関連法の申請・認可	<ul style="list-style-type: none"> 自然公園法など工事関連法の申請・認可スケジュール管理強化 	
	現場の作業制限	<ul style="list-style-type: none"> 作業制限の理解促進のため留意事項の徹底 	
(Q1-⑩) 社内の部署をまたがる問題の調整や解決が不十分	<ul style="list-style-type: none"> 協力会社とのパートナーシップ構築に向けたディスカッションの実施 膝詰め対話のテーマに設定し改善に向けた議論の実施 社内研修におけるアンケート結果の伝達 	継続	
(Q2) 規則・ルールが運用しづらい	<ul style="list-style-type: none"> 発電所間のルール統一に向けた取り組みの実施 	充実	
(Q3) 美浜3号機再発防止対策の認知度	<ul style="list-style-type: none"> 発電所における理解活動の展開 	充実	
(自由記述) 当社社員のマナー	<ul style="list-style-type: none"> 協力会社とのパートナーシップ構築に向けたディスカッションの実施および必要に応じ上司からの指導の実施 社内研修におけるアンケート結果の伝達 	継続	